

グアム使節団、姉妹レースの豊平川マラソンを訪問 グアムから参加の女性選抜ランナーが3位に入賞！



開会の挨拶を述べるグアム政府観光局理事会理事 スポーツ&イベント委員会会長のカタリーナ・スグロ

グアム政府観光局理事会理事 スポーツ&イベント委員会会長のカタリーナ・スグロが率いるグアム使節団は5月5日(木)、北海道・札幌市で開催された「日刊スポーツ 豊平川マラソン(以下豊平川マラソン)」を訪問し、選抜ランナーがレースに参加するとともに、10月にグアムで開催される姉妹レースの「グアム ココロードレース(ハーフマラソン・駅伝イベント)」の告知も行いました。

ココロードレースと豊平川マラソンは2010年以來、姉妹レース提携を結んでおり、以來親交を深めております。今年は前述のカタリーナ・スグロを筆頭とし、ミス・アース・グアムのスカイ・ベーカー、グアム政府観光局 スポーツ担当官のクレグ・カマチョ、グアム政府観光局 日本代表の光森裕二、営業部長の金子宗司、そして男性選抜ランナーのライアン・マティエンゾさん、女性選抜ランナーのイイジマ・マナミさんが使節団として豊平川マラソンを訪問しました。

使節団の代表として、スグロ氏は開会式で開会の挨拶を述べた後、2016年10月30日(日)に開催されるココロードレースでは新たに10キロマラソンが新設されたことを発表し、札幌のランナーたちに参加を呼びかけました。キッズレースのスターターを務めたミス・アース・グアムは、ハーフマラソンの上位6名と、男子20代~60代、女子20代~40代の各年齢別優勝者に

グアムオリジナル自撮りスティックが入った、ココロードレースバッグを授賞式で贈呈しました。また、ハーフマラソン部門では、グアムから選抜ランナーとして参加したイイジマ・マナミさんが3位に入賞し会場を沸かせました。

今年の豊平川マラソンには合計約 6,000 名の選手が参加しました。グアム政府観光局は札幌エリアからも多数のランナーをココロードレースに迎えるのを楽しみにしております。



キッズレースのスターターを務める
ミス・アース・グアム



ハーフマラソンで3位に入賞した、
グアム女性選抜ランナーのイイジマ・マナミさん